

新潟情報専門学校学則

学校法人 電子開発学園九州

新潟情報専門学校

新潟情報専門学校学則

第 1 章 組 織

(目 的)

第 1 条 本校は、教育基本法及び学校教育法の規定により、コンピュータに関する技術者を養成することを目的とする。

(名 称)

第 2 条 本校は、新潟情報専門学校と称する。

(位 置)

第 3 条 本校は、新潟市中央区弁天 2 丁目 3 番 1 3 号に置く。

第 2 章 課程・学科、学年・学期及び休業日

(課程、学科、修業年限、定員)

第 4 条 本校の課程、学科、修業年限及び定員は次のとおりとする。

	昼夜別	学 科 名	修業年限	入学定員	総 定 員
工業 専門 課程	昼	情報システム科	2年	40名	80名
		マルチメディア科		15名	30名
		情報システム専門科	3年	60名	180名
		マルチメディア専門科		15名	45名
		大学併修科	4年	60名	240名
	合 計			190名	575名

2. 本校の別科は別に定める。

(学年、学期)

第 5 条 本校の学年、学期は次のとおりとする。

学 科 名	学 年	学期 (前期)	学期 (後期)
情報システム科 マルチメディア科 情報システム専門科 マルチメディア専門科 大学併修科	4月1日～ 翌年3月31日	4月1日～ 9月30日	10月1日～ 3月31日

(休業日)

第 6 条 本校の休業日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日及び土曜日 (但し、特に指定した日は登校日とする)
- (2) 国民の祝日に関する法律で規定する日

- (3) 夏季休業 約3～5週間
- (4) 冬季休業 約3～4週間
- (5) 春季休業 約2～3週間
- (6) その他学校が指定した日

第 3 章 教育課程、授業時間数及び教員組織

(教育課程及び授業時間数)

第 7 条 本校の教育課程及び授業時間数は別表 1 のとおりとする。

(始業、終業時刻)

第 8 条 本校の始業及び終業の時刻は、9時10分から17時までとする。

2. 別科は、別に定める。

(教員組織)

第 9 条 本校に次の教職員を置く。

- (1) 校 長 1名
- (2) 教 員 14名以上
- (3) 事務職員 2名以上

2. 校長は、校務を掌り、所属職員を監督する。

第 4 章 入学、卒業及び称号の授与、その他

(入学資格)

第 10 条 本校の専門課程の入学資格は、高等学校を卒業した者又は、学校教育法施行規則第183条に該当する者とする。

2. 別科については、別に定める。

(入学時期)

第 11 条 本校の専門課程の入学時期は、毎学年の初めとする。

2. 別科については、別に定める。

(入学手続き)

第 12 条 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書に必要事項を記載し、第29条に定める選考料を添えて提出し、受験票の交付を受けなければならない。

2. 前号の手続きを終了した者に対して入学試験を行い、入学者を決定する。

3. 本校に入学を許可された者は、指定された期日までに、第29条に定める入学金を納入して入学手続きをとらなければならない。

(編入学)

第13条 学科に定められた修業年限の途中の年次に、別に定める要件を満たす者が入学できることを編入学という。編入学ができる年次は、4年課程においては2年次又は3年次、3年課程及び2年課程においては2年次とする。

2. 編入学を願ひ出る者は、所定の手続きを行い、審査を受けなければならない。
3. 編入学は、編入学後の学修に支障がないと校長が認めた者について許可する。

(学科変更)

第14条 入学時の学科から、別の学科に移籍することを学科変更という。学科変更は原則として、情報システム科から情報システム専門科へ、マルチメディア科からマルチメディア専門科へ、欠員が生じた場合に認める。

2. 学科変更の時期は、原則として学年の初めとする。
3. 学科変更を願ひ出る者は、所定の手続きを行い、審査を受けなければならない。
4. 学科変更は、学科変更の希望にかかわる相当の理由があり、学科変更後の学修に支障がないと校長が認めた者について許可する。

(転校)

第15条 本学園内各校への転校は、正当な事由と転入先の学校に欠員がある場合に認める。

2. 転入先における在籍学科及びコースは、原則として転出元と同じものとする。
3. 転校の時期は、原則として学年の初めとする。

(休学)

第16条 疾病その他のやむを得ない事由により、1ヶ月以上欠席する場合は、所定の手続きを経て休学を願ひでなければならない。

2. 校長は伝染病その他により、他の学生に迷惑を及ぼすおそれがあると認められる者に対しては、休学を命ずることができる。
3. 休学期間は、原則として当該学年限りとする。ただし、特別の事情がある場合には、引き続き1年に限り休学を許可することができる。

(復学)

第17条 休学の事由が終了し、復学をしようとする者は、所定の手続きを経て復学を願ひ出るものとする。

2. 復学の時期は、原則として翌年度の学年の初めとする。

(退学)

第18条 退学を願ひ出る者は、所定の手続きを経て、校長の許可を得なければならない。

2. 次の各号の一に該当する者は退学に科す。

(1) 刑罰法令に違反した行為をした者

- (2) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (3) 学業を怠り学力劣等で成業の見込みがないと認められる者
- (4) 懲戒処分を受けても改めない者
- (5) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

(除 籍)

第19条 次の各号の一に該当する者は除籍する。

- (1) 同一学科の年次の在籍期間が2年を超えた者。ただし、休学期間はこれに算入しない。
- (2) 所定の授業料、その他の納入金を期日までに納入せず、督促にも応じない者
- (3) 休学期間を超えて、なお復学の見込みのない者
- (4) 長期にわたる欠席その他の事由で、成業の見込みのない者
- (5) 入学を辞退した者

(懲 戒)

第20条 校長は教育上必要があると認めるときは、学生に懲戒を科することができる。懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

(課程修了の認定)

第21条 授業科目の成績評価は、期末、学年末又は科目終了時の予め定められた期間に行う試験、実習の成果、履修状況等を総合的に勘案して行う。

- 2. 当該年次の所定の科目を履修した者に対して進級を認める。
- 3. 本校所定の課程を修了した者には、卒業証書を授与する。

(称号の授与)

第22条 前条により、情報システム科、マルチメディア科、情報システム専門科、マルチメディア専門科の在籍者で、本校所定の課程を修了した者には、専門士（工業専門課程）の称号を授与する。また、大学併修科の在籍者で、本校所定の課程を修了した者には、高度専門士（工業専門課程）の称号を授与する。

(履修認定)

第23条 他の大学、短期大学、専修学校における履修を、本校における履修として認定することができる。

また、本校の校長が認めた履修経歴又は取得資格を、本校における履修として認定することができる。

(科目互換)

第24条 他の大学、短期大学、専修学校における特定の授業科目の履修を、本校における特定の授業科目と対応させて履修を認定することができる。

(褒 賞)

第25条 学業成績優秀にして他の模範と認められる者に対しては、これを表彰する。

(科目等履修生)

第26条 本校の学生以外の者に、科目等履修生として、本校の授業科目の受講を認めることがある。

(履修証明制度)

第27条 学校教育法及び学校教育法施行規則に定められた履修証明制度に基づき、短期の履修コースを設定することができる。

(研究生)

第28条 研究生とは、指導講師の指導の下に設定したテーマの研究を行う者をいう。対象者は本校の卒業生とし、研究期間は原則として1年間とする。

第5章 入学金、学費等、その他

(入学金、学費等)

第29条 本校の入学金、学費等は次のとおりとする。

学科 項目	情報システム科 マルチメディア科 情報システム専門科 マルチメディア専門科	大学併修科
選考料	15,000円	15,000円
入学金	100,000円	100,000円
授業料	720,000円	438,000円
施設設備費	346,000円	346,000円

2. 進級学年における学費は、入学年度の学費を維持する。
3. 学科変更者、留年者、復学者の学費は、新たに在籍する学科・年次の学費とする。
4. 編入学者の学費は、当該学科の1年次の学費（入学金含む）とする。
5. 科目等履修生及び履修証明制度により設定するコースの履修費は、別途定める。
6. 研究生の履修費は、別途定める。
7. 既に納入された学費は、原則として返還しない。

(返還)

第30条 入学する年の3月31日までに入学辞退の申し出があった場合、選考料、入学金を除く納付金については返還する。

(健康診断)

第31条 健康診断は、年1回実施する。

(付帯事業)

第32条 本校の付帯事業は、次のとおりとする。

各種講習会の開催

第 6 章 職業紹介事業

(無料職業紹介事業)

第 3 3 条 職業安定法に基づく無料職業紹介事業の運営については、校長が定める。

第 7 章 雑 則

(雑 則)

第 3 4 条 この学則の施行に関し、必要な細則は、校長が定める。

附 則

1. この学則は、昭和 5 2 年 4 月 1 日より施行する。
2. この学則中その一部を改定し、昭和 5 4 年 4 月 1 日より施行する。
3. この学則中その一部を改定し、昭和 5 8 年 4 月 1 日より施行する。
4. この学則中その一部を改定し、昭和 5 9 年 4 月 1 日より施行する。
5. この学則中その一部を改定し、昭和 6 1 年 4 月 1 日より施行する。
6. この学則中その一部を改定し、昭和 6 3 年 4 月 1 日より施行する。
7. この学則中その一部を改定し、昭和 6 4 年 4 月 1 日より施行する。
8. この学則中その一部を改定し、平成 2 年 4 月 1 日より施行する。
9. この学則中その一部を改定し、平成 3 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 0. この学則中その一部を改定し、平成 4 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 1. この学則中その一部を改定し、平成 5 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 2. この学則中その一部を改定し、平成 6 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 3. この学則中その一部を改定し、平成 7 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 4. この学則中その一部を改定し、平成 8 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 5. この学則中その一部を改定し、平成 9 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 6. この学則中その一部を改定し、平成 1 0 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 7. この学則中その一部を改定し、平成 1 1 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 8. この学則中その一部を改定し、平成 1 2 年 4 月 1 日より施行する。
- 1 9. この学則中その一部を改定し、平成 1 3 年 4 月 1 日より施行する。
- 2 0. この学則中その一部を改定し、平成 1 4 年 4 月 1 日より施行する。
ただし、第 4 章 第 1 9 条の専門士の称号授与については、平成 1 4 年 2 月 2 7 日より適用する。

- 2 1. この学則中その一部を改定し、平成15年4月1日より施行する。
ただし、第4章 第19条の専門士の称号授与については、平成15年2月19日より適用する。
- 2 2. この学則中その一部を改定し、平成16年4月1日より施行する。
ただし、第4章 第19条の専門士の称号授与については、平成16年2月17日より適用する。
- 2 3. この学則中その一部を改定し、平成17年4月1日より施行する。
- 2 4. この学則中その一部を改定し、平成18年3月1日より施行する。
- 2 5. この学則中その一部を改定し、平成18年4月1日より施行する。
- 2 6. この学則中その一部を改定し、平成19年4月1日より施行する。
- 2 7. この学則中その一部を改定し、平成20年4月1日より施行する。
ただし、平成19年度の入学者については従前のおりとする。
- 2 8. この学則中その一部を改定し、平成20年4月1日より施行する。
- 2 9. この学則中その一部を改定し、平成21年4月1日より施行する。
- 3 0. この学則中その一部を改定し、平成21年10月1日より施行する。
- 3 1. この学則中その一部を改定し、平成22年4月1日より施行する。
- 3 2. この学則中その一部を改定し、平成23年4月1日より施行する。
- 3 3. この学則中その一部を改定し、平成23年10月1日より施行する。
- 3 4. この学則中その一部を改定し、平成24年4月1日より施行する。
- 3 5. この学則中その一部を改定し、平成25年4月1日より施行する。
- 3 6. この学則中その一部を改定し、平成26年4月1日より施行する。
- 3 7. この学則中その一部を改定し、平成27年4月1日より施行する。
- 3 8. この学則中その一部を改定し、平成28年4月1日より施行する。
- 3 9. この学則中その一部を改定し、平成29年4月1日より施行する。
- 4 0. この学則中その一部を改定し、平成30年4月1日より施行する。
- 4 1. この学則中その一部を改定し、平成31年4月1日より施行する。
- 4 2. この学則中その一部を改定し、令和2年4月1日より施行する。
- 4 3. この学則中その一部を改定し、令和3年4月1日より施行する。
- 4 4. この学則中その一部を改定し、令和4年4月1日より施行する。
- 4 5. この学則中その一部を改定し、令和5年4月1日より施行する。
- 4 6. この学則中その一部を改定し、令和6年4月1日より施行する。
- 4 7. この学則中その一部を改定し、令和7年4月1日より施行する。

[別表 1]

学則第 7 条における教育課程及び授業時間数は次のとおりとする。

1. 情報システム科

	授 業 科 目	必修の別	年間授業時間数
一 年 次	I T の職業と情報倫理	必修	30 時間
	基礎理論	必修	30 時間
	ハードウェア	必修	30 時間
	ソフトウェア	必修	30 時間
	アルゴリズム 1	必修	90 時間
	J A V A	必修	120 時間
	ネットワークとセキュリティ	必修	30 時間
	システム開発の基礎	必修	30 時間
	データ構造とプログラミング	必修	30 時間
	ビジネスソフト活用	必修	30 時間
	データベースの基礎	必修	30 時間
	ビジネスアプリケーション	必修	30 時間
	コミュニケーションスキル	必修	30 時間
	A I の活用と開発手法	必須	30 時間
	情報セキュリティ技術	必修	90 時間
	I T ストラテジとマネジメント	必修	60 時間
	アプリケーション開発技術 1	必修	30 時間
	情報検定対策	必修	30 時間
	特別講座 I - 1	必修	150 時間
	就職対策	選択必修 1	60 時間
	ネットワーク応用 1	選択必修 1	30 時間
	アルゴリズム 2		30 時間
	合 計		
年 間 授 業 日 数			190 日

※選択必修 1 は、いずれかの科目群を必ず選択する。

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
二 年 次	セキュリティ応用	必修	30時間	
	L i n u x	必修	30時間	
	HTMLとCSS	必修	30時間	
	J a v a S c r i p t	必修	30時間	
	Webアプリケーション構築	必修	120時間	
	実践SQL	必修	60時間	
	オブジェクト指向プログラミング	必修	180時間	
	アプリケーション開発技術2	必修	30時間	
	A n d r o i dアプリケーション開発	必修	60時間	
	ヒューマンインタフェース論	必修	30時間	
	ヒューマンスキル	必修	30時間	
	ビジネスマナーと文書技法	必修	30時間	
	特別講座Ⅱ-1	必修	60時間	
	特別講座Ⅱ-2	必修	150時間	
	卒業研究	必修	180時間	
	合 計			1,050時間
	年 間 授 業 日 数			176日

2. マルチメディア科

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
一 年 次	I Tの職業と情報倫理	必修	30時間	
	ハードウェア	必修	30時間	
	ソフトウェア	必修	30時間	
	アルゴリズム	必修	60時間	
	データベースの基礎	必修	30時間	
	データ構造とプログラミング	必修	30時間	
	システム開発の基礎	必修	30時間	
	I Tストラテジとマネジメント	必修	60時間	
	ネットワークとセキュリティ	必修	30時間	
	基礎理論	必修	30時間	
	C #プログラミング 1	必修	60時間	
	ビジネスソフト活用	必修	30時間	
	デザイン実践	必修	60時間	
	デザイン理論	必修	30時間	
	W e b制作演習 1	必修	60時間	
	C #プログラミング 2	必修	60時間	
	A C P r o対策	必修	30時間	
	C G M Mベーシック対策	必修	30時間	
	特別講座 I - 1	必修	150時間	
	就職対策	選択必修 1	60時間	
	ポートフォリオ作成		60時間	
	L i n u x	選択必修 1	30時間	
	アプリケーション開発技術		30時間	
	U n i t y入門		60時間	
	合 計			990時間
	年 間 授 業 日 数			190日

※選択必修 1 は、いずれかの科目群を必ず選択する。

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
二 年 次	キャラクターデザイン	必修	30時間	
	L i n u x	必修	30時間	
	ヒューマンインタフェース論	必修	30時間	
	デジタルサウンド	必修	30時間	
	マルチメディア演習 1	必修	60時間	
	アニメーション技法	必修	60時間	
	オブジェクト指向プログラミング	必修	90時間	
	ビジネスマナーと文書技法	必修	30時間	
	W e b デザイン実習 1	必修	60時間	
	W e b デザイン実習 2	必修	60時間	
	創作活動 1	必修	30時間	
	創作活動 2	必修	30時間	
	ヒューマンスキル	必修	30時間	
	C G M M エキスパート対策	必修	60時間	
	A C P r o 対策	必修	30時間	
	特別講座Ⅱ-1	必修	60時間	
	特別講座Ⅱ-2	必修	150時間	
	卒業研究	必修	180時間	
	合 計			1,050時間
	年 間 授 業 日 数			176日

3. 情報システム専門科

	授 業 科 目	必修の別	年間授業時間数
一 年 次	ITの職業と情報倫理	必修	30時間
	基礎理論	必修	30時間
	ハードウェア	必修	30時間
	ソフトウェア	必修	30時間
	アルゴリズム1	必修	90時間
	アルゴリズム2	必修	30時間
	JAVA	必修	120時間
	ネットワークとセキュリティ	必修	30時間
	システム開発の基礎	必修	30時間
	データ構造とプログラミング	必修	30時間
	ビジネスアプリケーション	必修	30時間
	ビジネスソフト活用	必修	30時間
	データベースの基礎	必修	30時間
	AIの活用と開発手法	必修	30時間
	コミュニケーションスキル	必修	30時間
	ネットワーク応用1	必修	30時間
	情報セキュリティ技術	必修	90時間
	ITストラテジとマネジメント	必修	60時間
	アプリケーション開発技術1	必修	30時間
	情報検定対策	必修	30時間
	特別講座I-1	必修	150時間
	合 計		990時間
	年 間 授 業 日 数		190日

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
二 年 次	セキュリティ応用	必修	30時間	
	L i n u x	必修	30時間	
	HTMLとCSS	必修	60時間	
	Webアプリケーション構築	必修	120時間	
	SQL演習	必修	30時間	
	実践アプリケーション開発	必修	30時間	
	オブジェクト指向プログラミング	必修	210時間	
	ヒューマンスキル	必修	30時間	
	ヒューマンインタフェース論	必修	30時間	
	実践ネットワーク技術1	選択必修1	30時間	
	実践ネットワーク技術2		30時間	
	YCNE Basic対策		30時間	
	J a v a S c r i p t		60時間	
	Androidアプリケーション開発		60時間	
	Python基礎	選択必修1	30時間	
	Python1		30時間	
	Pythonエンジニア認定基礎対策		30時間	
	AIの活用と開発手法		30時間	
	AIのためのデータ分析		30時間	
	AIと機械学習		60時間	
	特別講座Ⅱ-1	必修	60時間	
	特別講座Ⅱ-2	必修	150時間	
	就職対策	必修	60時間	
	合 計			1,050時間
	年 間 授 業 日 数			191日

※選択必修1は、いずれかの科目群を必ず選択する。

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
三 年 次	企画と提案	必修	30時間	
	テストと導入・移行	必修	30時間	
	ビジネスマナーと文書技法	必修	30時間	
	Visual C#入門	必修	60時間	
	クラウドテクノロジー	必修	60時間	
	プログラムデザイン	必修	60時間	
	プロジェクトマネジメント	必修	30時間	
	システム構築総合演習	必修	150時間	
	ネットワーク構築演習	選択必修2	60時間	
	ネットワーク応用2		30時間	
	AIプログラミング	選択必修2	60時間	
	Python2		30時間	
	DB構築プロジェクト	選択必修3	60時間	
	Web制作プロジェクト	選択必修3	60時間	
	ネットワーク構築プロジェクト	選択必修3	60時間	
	特別講座Ⅲ-1	必修	60時間	
	特別講座Ⅲ-2	必修	150時間	
	卒業研究	必修	240時間	
	合 計			1,050時間
	年 間 授 業 日 数			176日

※選択必修2は、いずれかの科目群を必ず選択する。

※選択必修3は、いずれかの科目を必ず選択する。

4. マルチメディア専門科

	授 業 科 目	必修の別	年間授業時間数
一 年 次	I Tの職業と情報倫理	必修	30時間
	ハードウェア	必修	30時間
	ソフトウェア	必修	30時間
	アルゴリズム	必修	60時間
	データベースの基礎	必修	30時間
	データ構造とプログラミング	必修	30時間
	システム開発の基礎	必修	30時間
	I Tストラテジとマネジメント	必修	60時間
	基礎理論	必修	30時間
	ネットワークとセキュリティ	必修	30時間
	L i n u x	必修	30時間
	W e b制作演習 1	必修	60時間
	A C P r o対策	必修	30時間
	アプリケーション開発技術 1	必修	30時間
	ビジネスソフト活用	必修	30時間
	デザイン実践	必修	60時間
	デザイン理論	必修	30時間
	C #プログラミング 1	必修	60時間
	C #プログラミング 2	必修	60時間
	U n i t y入門	必修	60時間
	C G M Mベーシック対策	必修	30時間
	特別講座 I - 1	必修	150時間
	合 計		
年 間 授 業 日 数			190日

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数
二 年 次	キャラクターデザイン	必修	30時間
	L i n u x	必修	30時間
	デジタルサウンド	必修	30時間
	マルチメディア演習 1	必修	60時間
	アニメーション技法	必修	60時間
	オブジェクト指向プログラミング	必修	90時間
	W e b デザイン実習 1	必修	60時間
	W e b デザイン実習 2	必修	60時間
	創作活動 1	必修	30時間
	創作活動 2	必修	30時間
	ゲームプランニング	必修	30時間
	ビジネスマナーと文書技法	必修	30時間
	W e b アプリケーション構築	必修	120時間
	ヒューマンスキル	必修	30時間
	C G M M エキスパート対策	必修	60時間
	A C P r o 対策	必修	30時間
	特別講座Ⅱ-1	必修	60時間
	特別講座Ⅱ-2	必修	150時間
	就職対策	必修	60時間
		合 計	
	年 間 授 業 日 数		191日

	授 業 科 目	必修の別	年間授業時間数	
三 年 次	プロジェクトマネジメント	必修	30時間	
	情報セキュリティ技術	必修	60時間	
	ゲームアルゴリズム	必修	30時間	
	ゲームプログラミング	必修	90時間	
	Web構築総合演習	必修	120時間	
	AIの活用と開発手法	必修	30時間	
	マルチメディア演習2	必修	60時間	
	サーバ構築演習	必修	90時間	
	色彩検定対策	必修	60時間	
	Visual C#入門	必修	30時間	
	特別講座Ⅲ-1	必修	60時間	
	特別講座Ⅲ-2	必修	150時間	
	卒業研究	必修	240時間	
	合 計			1,050時間
	年 間 授 業 日 数			176日

5. 大学併修科

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
一 年 次	I Tの職業と情報倫理	必修	30時間	
	I Tストラテジとマネジメント	必修	60時間	
	基礎理論	必修	30時間	
	ハードウェア	必修	30時間	
	ソフトウェア	必修	30時間	
	ネットワークとセキュリティ	必修	60時間	
	オペレーティングシステム	必修	30時間	
	ビジネスソフト活用	必修	30時間	
	ビジネスアプリケーション	必修	30時間	
	MOS対策	必須	60時間	
	簿記会計	必修	30時間	
	I Tパスポート試験対策	必修	60時間	
	アルゴリズムとデータ構造1	必修	90時間	
	データベースの基礎	必修	30時間	
	C言語	必修	60時間	
	基礎数学	必修	30時間	
	システム開発基礎 I	必修	30時間	
	情報倫理	必修	30時間	
	コンピュータシステム I	必修	30時間	
	確率統計	必修	30時間	
	特別講座 I - 1	必修	60時間	
	合 計			870時間
	年 間 授 業 日 数			192日

	授 業 科 目	必修の別	年間授業時間数	
二 年 次	J A V A	必修	90時間	
	L i n u x	必修	30時間	
	ネットワーク応用1	必修	30時間	
	アルゴリズムとデータ構造2	必修	30時間	
	データベース応用	必修	30時間	
	S Q L 演習	必修	30時間	
	コンピュータシステムⅡ	必修	30時間	
	A I の活用と開発手法	必修	30時間	
	会計学1	必修	30時間	
	e-ビジネス総論	必修	30時間	
	オペレーティングシステム2	必修	30時間	
	情報システム的设计	必修	30時間	
	コンピュータネットワーク	必修	30時間	
	画像システム	必修	30時間	
	法学	必修	30時間	
	経営科学	必修	30時間	
	W e b 技術基礎	必修	30時間	
	情報検定対策	必修	30時間	
	特別講座Ⅱ-1	必修	60時間	
	特別講座Ⅱ-2	必修	150時間	
	合 計			810時間
	年 間 授 業 日 数			192日

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
三 年 次	オブジェクト指向プログラミング	必修	150時間	
	経営情報システム	必修	30時間	
	民法入門	必修	30時間	
	コンピュータネットワーク	必修	30時間	
	知的所有権論	必修	30時間	
	ソフトウェア工学1	必修	30時間	
	ソフトウェア工学2	必修	30時間	
	ビジネスマナーと文書技法	必修	30時間	
	就職対策	必修	60時間	
	実践ネットワーク技術	選択必修1	90時間	
	AIの活用と開発手法	選択必修1	30時間	
	Python1		60時間	
	情報セキュリティ講座	必修	60時間	
	システムデザイン	必修	60時間	
	特別講座Ⅲ-1	必修	60時間	
	特別講座Ⅲ-2	必修	150時間	
	合 計			840時間
	年 間 授 業 日 数			192日

※選択必修1は、いずれかの科目群を必ず選択する。

	授 業 科 目	必選の別	年間授業時間数	
四 年 次	テストと導入・移行	必修	30時間	
	Webアプリケーション構築	必修	120時間	
	クラウドテクノロジー	必修	60時間	
	ネットワーク構築演習	選択必修2	60時間	
	ネットワーク応用2		30時間	
	AIプログラミング	選択必修2	60時間	
	Python2		30時間	
	DB構築プロジェクト	選択必修3	60時間	
	Web制作プロジェクト	選択必修3	60時間	
	ネットワーク構築プロジェクト	選択必修3	60時間	
	プロジェクトマネジメント	必修	30時間	
	システム構築総合演習	必修	60時間	
	卒業論文指導	必修	120時間	
	特別講座IV-1	必修	60時間	
	特別講座IV-2	必修	60時間	
	卒業研究	必修	270時間	
	合 計			960時間
	年 間 授 業 日 数			177日

※選択必修2は、いずれかの科目群を必ず選択する。

※選択必修3は、いずれかの科目を必ず選択する。